

平成25年度 南房総市行政改革推進委員会 第1回会議録

- ・開催日時 平成25年7月25日(木) 午後2時～3時30分
- ・開催場所 南房総市役所別館1 1階大会議室
- ・出席委員 石井洋子委員 金木久代委員 大和田愼一委員 八代弘樹委員 黒川操委員
鈴木孝雄委員 吉田弥一委員 渡邊富夫委員 鈴木健史委員
- ・市側出席者 市長 副市長 教育長 総務部長 企画部長 保健福祉部長 市民生活部長
農林水産部長 商工観光部長 建設環境部長 富山国保病院事務長 水道部長
会計管理者 教育次長 議会事務局長 朝夷行政センター所長
総務課長 財政課長 企画政策課長補佐
行政改革推進室長 同係長 同副主査
- ・次第
 1. 開 会
 2. 会長あいさつ
 3. 本部長あいさつ
 4. 議 事
 - (1) 行政改革推進計画の平成24年度取組状況報告について
 - (2) その他
 5. その他
 6. 閉 会
- ・公開又は、非公開の別
公開
- ・傍聴者 1名

●要 旨

1. 開 会
2. 会長あいさつ
3. 本部長あいさつ
4. 議 事
 - (1) 行政改革推進計画の平成24年度取組状況報告について
 - ・第2期行政改革推進計画の平成24年度取組状況の概要について説明。

【主な意見】

委 員 地域づくり協議会への交付金については、使途に制限などはあるのか。また、会計報告は行っているのか。

企画部長 交付金は、自由に使ってもらって構わないが、親睦目的の食糧費は遠慮していただきたい。会計報告については、年1回総会において予算、決算、事業計画、事業報告を行っている。

委 員 道の駅管理について、ローズマリー公園の花の植栽は、今後も続けていかないのか。また、シェイクスピア・カントリー・パークは、再オープンするのか。

商工観光部長 ローズマリー公園について、花植えは、年3～4回行った。ローズマリー公園内の物販施設の売上げで運営を行っており、経費が掛けられないため、多年草に切り替えている。また、シェイクスピア・カントリー・パークは、7月に改装をし、観光案内所をローズマリー公園内のチャペルから移転した。

委 員 ローズマリー公園のような、花の植栽の計画はあるか。

市 長 市の財政見通しは、今後、急速に厳しくなるため、このような状況の中では、ローズマリー公園に係わらず、市のあらゆる植栽事業の見直しをしていかなければならない。ローズマリー公園は、テーマパークとしては維持できないため、施設の転換を図った。花の植栽は、経費がかかるため、半分を駐車場等に行っている。物販施設の売上げで維持管理するというスキームになっているため、集客を増やし、売上が伸びるようにしていかなければならない。

委 員 県との共同徴収について、徴収移管制度により、100万円以上の個人住民税の高額滞納者については、県が直接徴収できていると思うが、その兼ね合いはどうなっているか。

市民生活部長 基本的な考え方は、県の徴収となるが、南房総市の場合は、まだそこまではいかない。市で徴収をしている。

委 員 コンビニ収納について、1件当たりの取扱手数料はいくらか。

市民生活部長 資料がないので、後程、報告する。

委 員 コンビニ収納による収納率の向上について、効果はあったのか。

市民生活部長 効果はあったと認識している。市では、金融機関やコンビニに行かなくても済む口座振替を推奨している。

市 長 コンビニ納付によって便利になったが、経済的に払えない方や常習的に払わない方にはあまり関係ない。そのため、コンビニ納付により便利になったからといって、徴収率が上がるとは限らない。市民にとっては、支払い窓口がより近くにできたということが良かったのではないかと思う。

市民生活部長 先程のコンビニ納付の取扱手数料については、基本手数料と取扱手数料を合計すると約121円となっている。

委 員 長期金利が上がっているが、市では国債等で運用しているか。

会計管理者 国債と地方債を合せて98億円、市内等の金融機関の定期預金は70億円となっている。

委 員 金利の上昇で、効果は出ているか。

会計管理者 利息は合計で7,500万円程である。現在、金利は上がったり下がったりしているが、効果は出ている。

委 員 金融機関の金利は低いので、70億円に対する利息はあまりつかない。効果があるとすれば、国債や地方債、短期証券の方が良いが、運用についてはどう考えているか。

会計管理者 全てを国債に回してしまうと期間が限られているため、途中で解約する場合、元金が確保されない可能性がある。また、資金が必要な時に、手元に現金がないと困る場合もある。このようにことを加味して、ある程度は金融機関等への積み立てをしている。できれば、国債に回す方が良いと思うが、全体的に考えてこのような運用をしている。

委 員 公金運用は、大変大事なことなので、しっかりとした運用をお願いしたい。

委 員 廃校になった学校や公共施設についての企業誘致はどうなっているか。

商工観光部長 企業誘致の候補地として、ホームページ上で掲載しているのは八束小学校の1カ所である。学校等を含め、千葉県へ6施設を企業誘致の候補地として紹介している。例えば、学校や幼稚園、保健センターなどがあるが、誘致の目的にあったものをその都度紹介していく。

委 員 平成23年度市町村税の徴収状況は、現年課税分97.6%、繰越分は15.8%、合計は91%となっている。毎年、徴収努力を行っていると思うが、まだまだ努力の仕方があると感じる。県は、徴収率を上げるために滞納整理を行い、滞納処分のため、不動産等を公売して税収に充てているが、市は、不動産等の公売を行う予定はあるか。

市民生活部長 悪質な滞納者については、差押えを実施している。不動産の公売は、なかなか難しい。昨年度は軽自動車等を差押え、インターネットを利用した公売を実施した。

委 員 取組状況報告書の市民課窓口業務の見直しについて、証明書の宅配サービスの申請がなかったということだが、取り組みは終わりか。

市民生活部長 宅配サービスの利用は、平成24年度はなかったが、平成23年度に1件あった。広報やホームページで公表しているが、これから先、外出困難者は増えてくる可能性もあるため、今後も継続していく。

委 員 予約型乗合タクシーの予約状況はどれくらいか。

市民生活部長 平成24年度から三芳、丸山地域で実施しているが、当初の予定より若干利用者は少ないと感じている。しかし、対象地域で説明会を行ったことで、利用者登録が増えてきている。

委 員 ホームページに掲載していると思うが、高齢者を対象にした事業は、多く利用してもらえよう、紙で配り、どこかに貼れるようにした方が良いと思う。

委 員 家屋評価システムとはどういうものか。

市民生活部長 新築や増築、取壊し等があった時に、家屋の評価額を算出するシステムである。

委 員 家屋評価は、誰が行うのか。

市民生活部長 家屋の評価をする者は、税務課の職員が行っている。

委 員 地理情報システムの「GIS」について、「I」は何か。

市民生活部長 GISとは、「ジオグラフィック・インフォメーション・システム」のことである。

委 員 子育て支援について、子育て相談日を設けたが、相談目的の親子はほとんど見られなかったという理由はなぜか。

保健福祉部長 これまでは、相談日に母親が子供を連れて、遊ばせながら相談を行っていたため、なかなかうまくいかなかった。そのため、相談を重要視するため、相談日を別に設けるようにした。

委 員 若い親は、人に相談するといったことが苦手だと思う。市は、過去の相談を基に、Q&Aを作成してみてもどうか。また、ホームページに掲載してみてもどうか。

教 長 長 今年度から教育委員会で担当することになった。今後検討していきたい。一方で、人と接する良さについて、デジタルだけではなくアナログによる人間関係も大切にしていきたい。

委 員 民生委員をしているが、子育てサロンに来る親に相談の呼び掛けをしてもあまり反応がなかったが、行事を通じて声を掛けると会話が弾むようになった。

教 長 長 かつての子育てに関する雑誌は、子育て上の答えを参考書籍から得るものが多かったが、最近の雑誌は、読者が色々なことを投稿している。コミュニケーションは違うが、自分を表現する1つの場になっているということも含めて、これからの子育て支援の参考にしたい。

(2) その他について

【主な意見】

委 員 イノシシなどの鳥獣被害に対する支援と防犯対策について、どう考えているか。

市 長 鳥獣被害に対しては、捕獲防除に取り組んでいるが、今のところ他に良策がなく、この方法しかないと考える。防護柵の設置補助について、国や県の補助金制度では十分ではない。来年度設置する事業について今年度要望をとるため、実際には1年以上待たなければならないなど、対応できていない。市は、独自の制度を設け、今年度設置する方に対し、補助率は低いですが、2分の1の補助を行っているのでご利用いただきたい。

 刑法犯は減っているが、降り込め詐欺は相変わらず多い。警察や金融機関等との連携を図り、地域の中でも関心を払って対策を行っていく必要がある。

5. そ の 他

事 務 局 次回の委員会の予定について

- ・今年度の開催予定はない。会議の案件が出たら、早めに連絡をする。

6. 閉 会